

最新の銅箔製品を展示、技術力をアピール

JX金属 電材加工事業本部 機能材料事業部

## 「JPCA Show2015」に出展

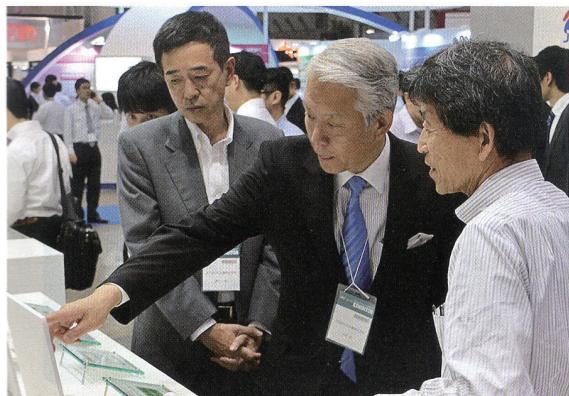
6月3日～5日、JX金属は、東京ビッグサイト（東京都江東区）において開催された、プリント配線板に関する総合展示会「JPCA Show2015（第45回国際電子回路産業展）」に参加し、製品を出展しました。

本年は、「高機能圧延銅箔」「キャリア付極薄銅箔」という2つの柱を掲げ、計8点の製品紹介パネルを展示しました。「高機能圧延銅箔」では、繰り返しの折り曲げにも強いHA箔や、屈曲性とハンドリング性を両立したHA-V2箔を紹介。「キャリア付極薄銅箔」では、現行品の半分にまで薄く

した0.8μ、1.0μの銅箔を紹介しました。そのほか、車載用アンテナ基板などで注目される高速伝送向けの銅箔も来場者の注目を集めました。

また、来場者が銅箔特性を観察・体感することができるデモンストレーションエリアを設け、当社の技術力をアピールしました。いずれの製品も多くの注目を集め、展示会を終えた後も多数の問い合わせや資料請求などが続いている。

本展示会には、3日間の期間中に国内外から延べ12万人を超える来場者があり、今回も盛況のうちに幕を閉じました。



展示ブースを視察する大井社長



大井社長（中央）を囲んで、来場者の対応にあたった担当者の皆さん

新規事業成功の秘訣

JXエネルギー 機能化学品カンパニー

## 「新商品開発・新規事業創出に関する講演会」を開催

6月12日、JXビル（2階講堂）において、タツタ電線・橋本副社長を迎えて、「新商品開発・新規事業創出のために必要なもの」をテーマとした講演会を開催しました。

当日は電線・ケーブル事業が発祥のタツタ電線において、新規事業である電子材料事業が大きく躍進した事例を学ぼうと、100名を超える社員が参加しました。

橋本副社長からは、数々の新商品・新規事業を成功に導いた経験をもとに、「そもそもなぜ新規事業は必要なのか」「まず顧客の要望を形にすること」「1社ではできない製品・サー

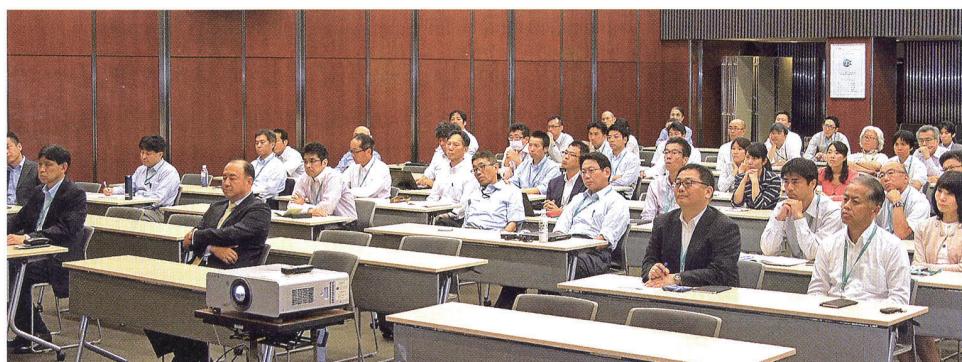
ビスを」などといった新規事業を創出させるために必要な考え方について自身の体験談を交えながら講演をいただきました。

講演終了後には、予定時間を大幅に延長するほど活発な質疑応答が行われ、参加者にとって大変有意義な講演会となりました。

当カンパニーは引き続き、「既存事業の拡大、新規事業の創出、新商品の開発」にまい進していきます。



講演を行うタツタ電線・橋本副社長



熱心に耳を傾ける参加者の皆さん